

第 16 期

# 事業計画書(案)

自 平成 30年 4月 1日

至 平成 31年 3月 31日

社会福祉法人 茅徳会

神奈川県茅ヶ崎市西久保 596 番

## 社会福祉法人茅徳会 事業計画

### 【事業目的】

社会福祉法人茅徳会は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。（定款上の目的）

### 第1種社会福祉事業

(イ) 特別養護老人ホームの経営

### 第2種社会福祉事業

(イ) 老人短期入所事業の経営

(ロ) 老人デイサービス事業の経営

(ハ) 老人居宅介護等事業の経営

### 【取組事項】

#### 1 介護報酬改定に準じた運営を図る

平成30年度介護報酬改定の骨子であるⅠ地域包括ケアシステムの推進 Ⅱ自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現 Ⅲ多様な人材の確保と生産性の向上 Ⅳ介護サービスの適正化・重点化を通じた制度の安定性・持続可能性の確保に沿った運営を図ります。特に、中重度の要介護者も含め、どこに住んでいても適切な医療・介護サービスを切れ目なく受けることができる体制を整備することが謳われているところについては、地域の関係施設等はもちろんですが、グループの病院、老健、訪問看護ステーションや居宅介護支援事業所等とより一層の連携を取ることで具現化していきます。

#### 2 社会福祉充実計画を検討する

改正された社会福祉法第55条の2の規定に基づき、社会福祉法人は、毎会計年度、その保有する財産について、事業継続に必要な財産を控除した上、再投下可能な財産（社会福祉充実残額）を算定しなければならないこととされました。さらに、社会福祉充実残額を財源として、既存の社会福祉事業若しくは公益事業の充実又は新規事業の実施に関する計画（社会福祉充実計画）を策定し、これに基づく事業（社会福祉充実事業）を実施しなければならないこととなったことから、社会福祉充実残額が発生した際は、速やかに使途の検討をしていきます。

## 特別養護老人ホームつるみね（介護老人福祉施設）事業計画

### 【基本方針】

平成30年度介護報酬改定に適応した運営を図る

### 【取組事項】

- 1 口腔衛生管理を推進する
- 2 褥瘡の発生予防のための管理をする
- 3 医療ニーズへの適切な対応をする

### 【取組事項に対する具体的内容】

- 1 歯科医療機関と連携して口腔ケア等に取り組むことは誤嚥性肺炎の減少等の効果がある観点から、口腔衛生の管理を推進します。
  - (1) 歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が、入居者に対して口腔ケアを月2回以上実施します。
  - (2) 歯科衛生士が、当該入居者に係る口腔ケアについて介護職員へ具体的な技術的助言及び指導を行い、当該入居者の口腔に関する相談等に必要に応じ対応します。
- 2 入居者の褥瘡の発生を予防する観点から、褥瘡の管理をします。
  - (1) 入居者ごとの褥瘡の発生に係るリスクについて、モニタリング指標を用いて、入居時に評価するとともに、少なくとも3月に1回、評価を行います。
  - (2) 褥瘡の発生に係るリスクがあるとされた入居者に対して、関連職種の者が共同して、入居者ごとに褥瘡管理に関する褥瘡ケア計画を作成します。
  - (3) 褥瘡ケア計画に基づき、入居者ごとに褥瘡管理を実施します。
- 3 施設内で看取りをさらに進める観点から、医療ニーズへの適切な対応をしていきます
  - (1) 夜間時間帯を通じて、喀痰吸引等の実施できる介護職員を配置します。
  - (2) 入居者に対する緊急時の注意事項や病状等についての情報共有の方法及び曜日や時間帯ごとの主治医との連絡方法や診察を依頼するタイミングなどについて、具体的な取り決めをします。
  - (3) 主治医と協力医療機関に連携していただき、24時間対応できる体制の確保をお願いします。

## 特別養護老人ホームかつらはら（介護老人福祉施設）事業計画

### 【基本方針】

基本理念「ホスピタリティマインドでご利用者の生活を支えます」に基づいた運営を実践する

### 【取組事項】

- 1 ホスピタリティマインドで、働きやすい職場づくりをする
- 2 各職種の専門性のスキルを高める
- 3 その人らしさを尊重し、楽しみや生きがいのある生活を提供する

### 【取組事項に対する具体的内容・目標】

- 1 ホスピタリティマインドで、働きやすい職場づくりをする
  - (1) 自分以外の職員の仕事を理解し、部署や職種を越えて職員全員でご利用者の生活を支える
  - (2) 気配り・心配りを持ち、お互いに癒しあう関係を作る
  - (3) 時間意識を持ち、効率的に業務を遂行する
  - (4) 職員が個々の能力を発揮できる職場をつくる
- 2 各職種の専門性のスキルを高める
  - (1) 個別に教育目標を定め、定期的に面談をし、評価していく
  - (2) 未経験の新人職員や、新入職の職員の個別教育計画をたて、人材育成を行う
  - (3) 施設内研修については、徳洲会グループの研修12項目を盛り込む内容とし、職員全員の参加を目標とする。専門分野の外部講師を招き研

## 修を行う

- (4) 外部研修については、研修情報を収集し、職員のレベルに合った適切な研修へ参加させる

### 3 その人らしさを尊重し、楽しみや生きがいのある生活を提供する

- (1) 多職種でのカンファレンスで、情報を共有し、協力体制をつくる。
- (2) ユニットレクリエーションや、個別のリハビリを計画し、ご入居者がメリハリのある一日を過ごせるようにする。